

交通安全教室を行いました！

4月19日(月)に交通安全教室を行いました。3時間目に前期課程、4時間目に後期課程と時間を分けて実施しました。福岡県交通安全協会から2名、八女警察署交通課から1名の計3名の皆さんが、指導のために来校してくださいました。また、矢部地区からもY・Yさん、K・Hさん、N・K介さん、矢部駐在所のT・Kさんにもおいでいただきました。

1・2年生は、歩行者として、信号機のある交差点の正しい渡り方をわかりやすく説明していただき、実際にグラウンドで練習しながら学びました。

3年生から9年生は、自転車の正しい乗り方を中心に教えていただきました。矢部地区には、時差式の信号機や歩行者用の信号機はありませんが、国道442号線を中心に車の通行が多いため、交通ルールを守ることで、安全に生活してほしいと願っています。

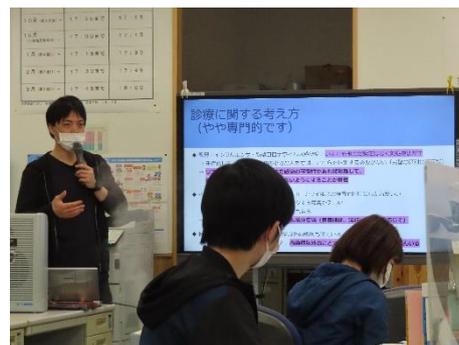
また、自転車保険の義務化やヘルメットの着用も推奨されています。ご家庭でも交通安全について、お子さんとお話ししていただければ幸いです。



新型コロナウイルス感染症に関する職員研修会を行いました！

4月26日(月)は、講師に矢部診療所のU・R先生をお招きして、教職員向けに新型コロナウイルス感染症に関する職員研修会を行いました。

ここ最近、筑後地区における感染者数や変異株の割合、若年者の感染事例などが増加しており、心配な状況が続いています。近隣の地区で、臨時休校した学校も報告されています。矢部村外の地域から通勤する私たち教職員が、ウイルスを持ち込まないために必要なことを教えていただく目的で計画した研修会でした。



矢部清流学園の教職員は、これまでも出勤前の検温や健康チェックを続けてきました。また、日常的なマスク着用、石けんによる手洗いやアルコール消毒などの徹底を行ってきました。

U先生からは、新型コロナウイルスは、インフルエンザウイルスと違い、感染力が強い期間が、症状が出る前から始まっていることや行動する範囲(活動量)が多い人ほど感染しやすいこと、予防のためには、マスクを正しく着用することや会話した後や外出した後は、こまめな手洗い、うがい、換気が大切だと教えていただきました。

本校では、今後も教職員が率先して感染防止に取り組んでいきます。

清流会総会に向けた活動が始まります！

4月27日(火)に5年生から9年生までの善学科の子どもたちで、専門委員会を開き、4月の活動の反省や5月の活動について話し合いました。

5月の活動は、生活健康専門委員会からは、愛樹館清掃や清掃の分担、タスキチェック、就寝時間の見直し、自力登校チェックなどが提案されました。学習文化専門委員会からは、学習環境づくりや読書推進活動、生活ノートの記入などが提案されました。

4月28日(水)には、評議員会が行われ、清流会総会に向けた年間計画案と、学級審議についての提案が行われました。

清流会総会は、5月18日(火)に予定されています。よりよい学校にしていくために、しっかりと審議を重ねることは、今年度の重点目標である「自分の思いや考えを伝え合い深め合う子ども～聴こう・話そう～」の達成にもつながっていくと考えています。各学級で活発な審議がなされることに期待します。

